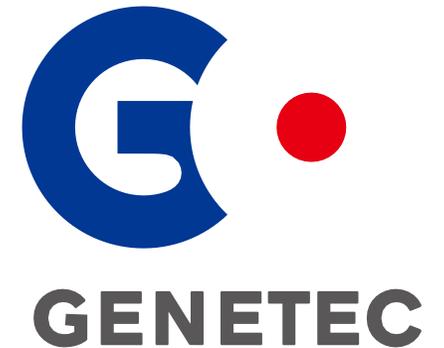


2024年 3 月期 第2四半期 決算説明資料

2023年11月14日

株式会社ゼネテック

証券コード：4492



目次

- ① 2024年3月期 第2四半期 ハイライト
- ② 2024年3月期 第2四半期 決算概要
- ③ 2024年3月期 通期業績予想及び株主還元
- ④ 中期経営計画の状況
- ⑤ 2024年3月期 第2四半期 トピックス
- ⑥ Appendix

2024年3月期 第2四半期 ハイライト

2024年3月期 第2四半期 ハイライト

① 売上高は前年同期比+24.5%と大幅増 第2四半期累計で過去最高

- システムソリューション(SS)、エンジニアリングソリューション(ES)の両事業が好調に推移
- 販売強化の3Dシミュレーションソフトウェア「FlexSim」が倍増

営業利益は前年対比346百万円増加 第2四半期累計で過去最高 期初予想を45.3%超過

- SS、ES、GPSの3事業全ての利益率が前年同期比アップ
(SS：+1.1% ES：+5.8% GPS：+9.4%)
- 販管費のコントロールが奏功

② 堅調な上期実績を受け通期予想を上方修正し、増配を決定

③ 株式の流動性向上及び投資家層の拡大を目的に株式分割を決定

2024年3月期 第2四半期 決算概要

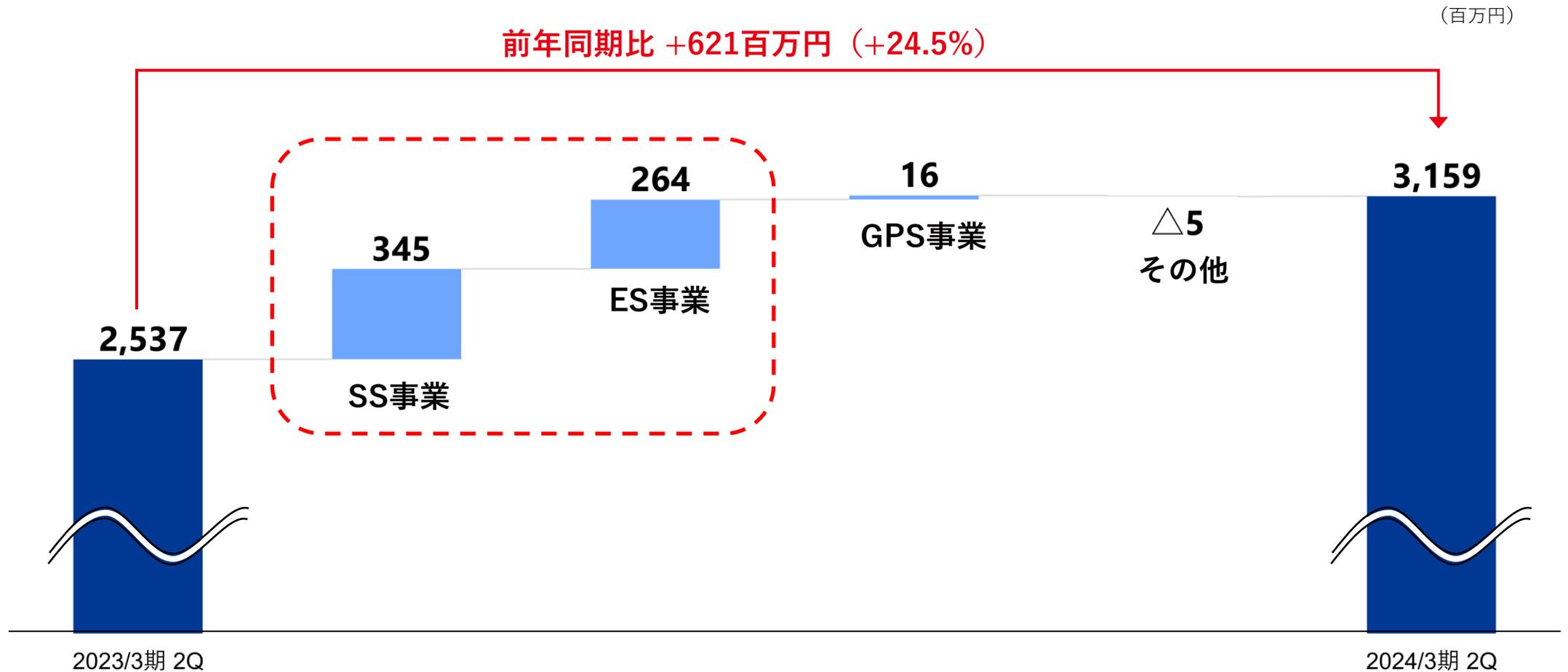
2024年3月期 第2四半期 決算概要

(百万円)	23/3期 2Q	構成比	24/3期 2Q	構成比	増減	増減率
売上高	2,537	100.0%	3,159	100.0%	+621	+24.5%
売上原価	1,567	61.8%	1,915	60.6%	+348	+22.2%
売上総利益	970	38.2%	1,243	39.4%	+273	+28.2%
販管費	1,120	44.2%	1,047	33.2%	△73	△6.5%
営業利益	△150	△5.9%	196	6.2%	+346	-
経常利益	△162	△6.4%	196	6.2%	+359	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△131	△5.2%	119	3.8%	+250	-
EBITDA ※1	△83	△3.3%	267	8.5%	+350	-

※1： EBITDA：営業利益＋減価償却費（のれん償却費含む）

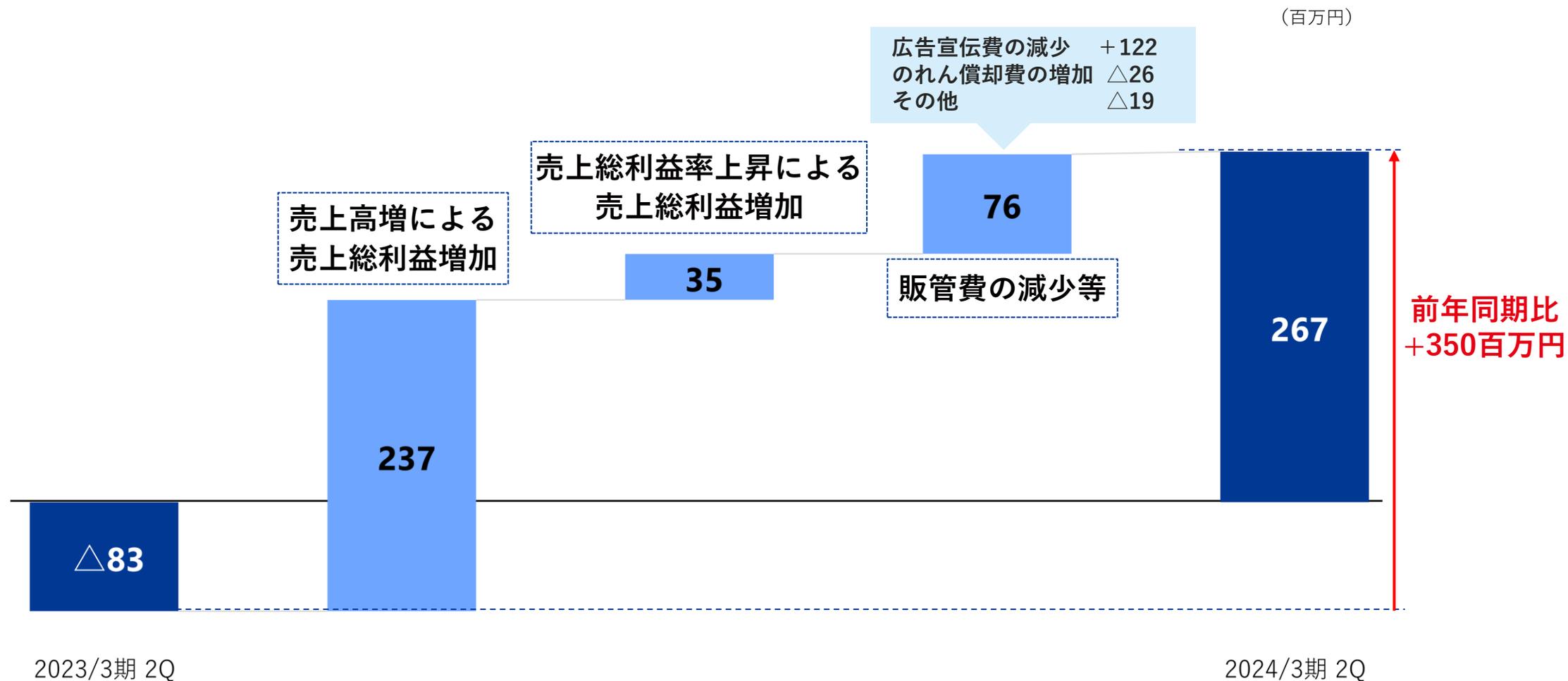
売上高の増減要因（前年同期比較）

- システムソリューション(SS)事業、エンジニアリングソリューション(ES)事業が売上増を牽引
- 昨年度に完全子会社化したログイン社、TOPWELL社も売上増に貢献



EBITDAの増減要因（前年同期比較）

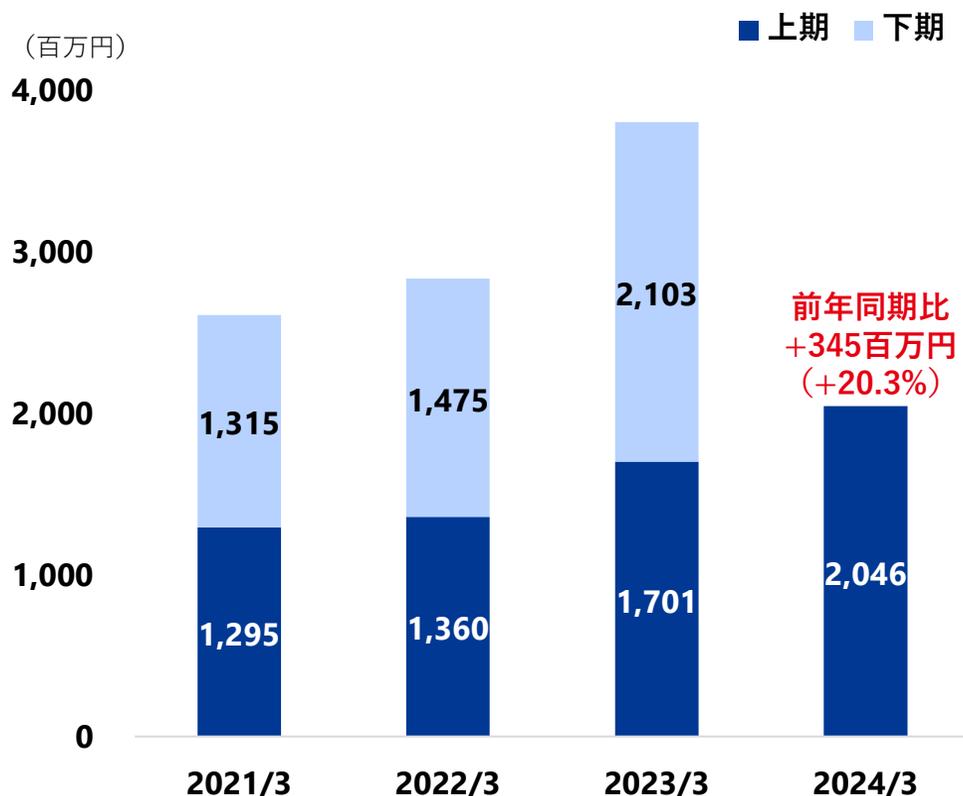
- 売上高増に加え、高収益事業の伸長による売上総利益率の改善、販管費の減少が貢献



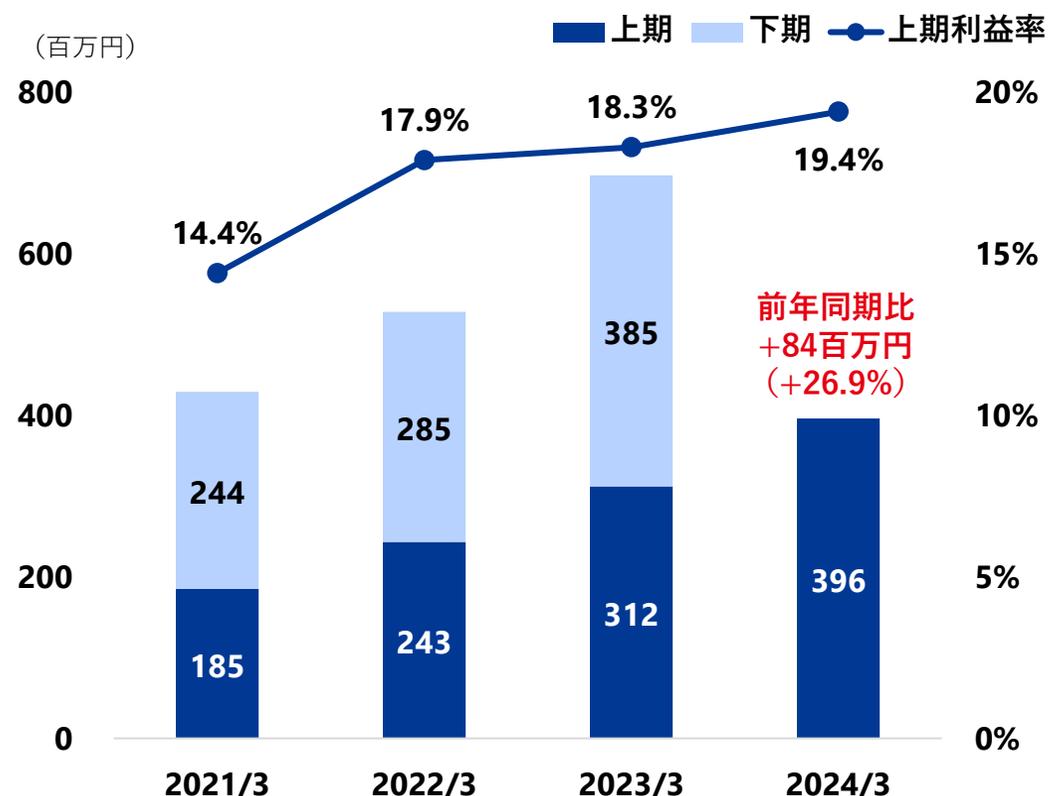
システムソリューション（SS）事業

- デジタル情報家電、自動車分野の需要が堅調。人月単価改善など収益率改善策が奏功
- ハードウェアの受託開発における部材調達難の影響は、上期中に解消の目途
- 昨年度に完全子会社化したログイン社が増収増益に寄与

■ 売上高



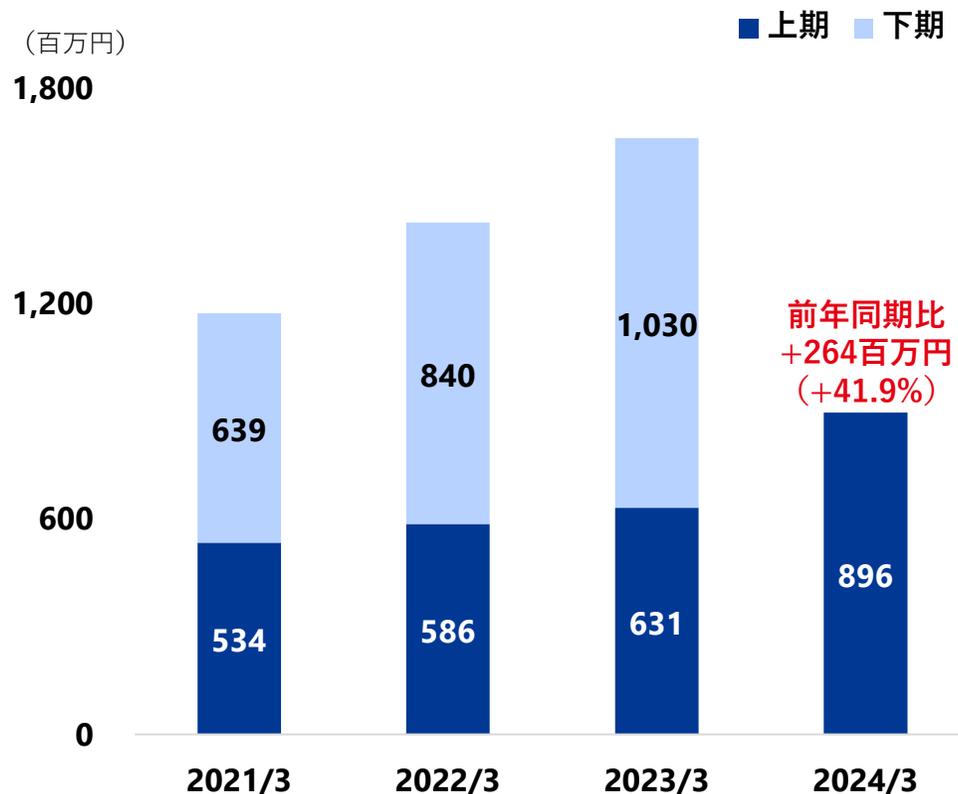
■ セグメント利益



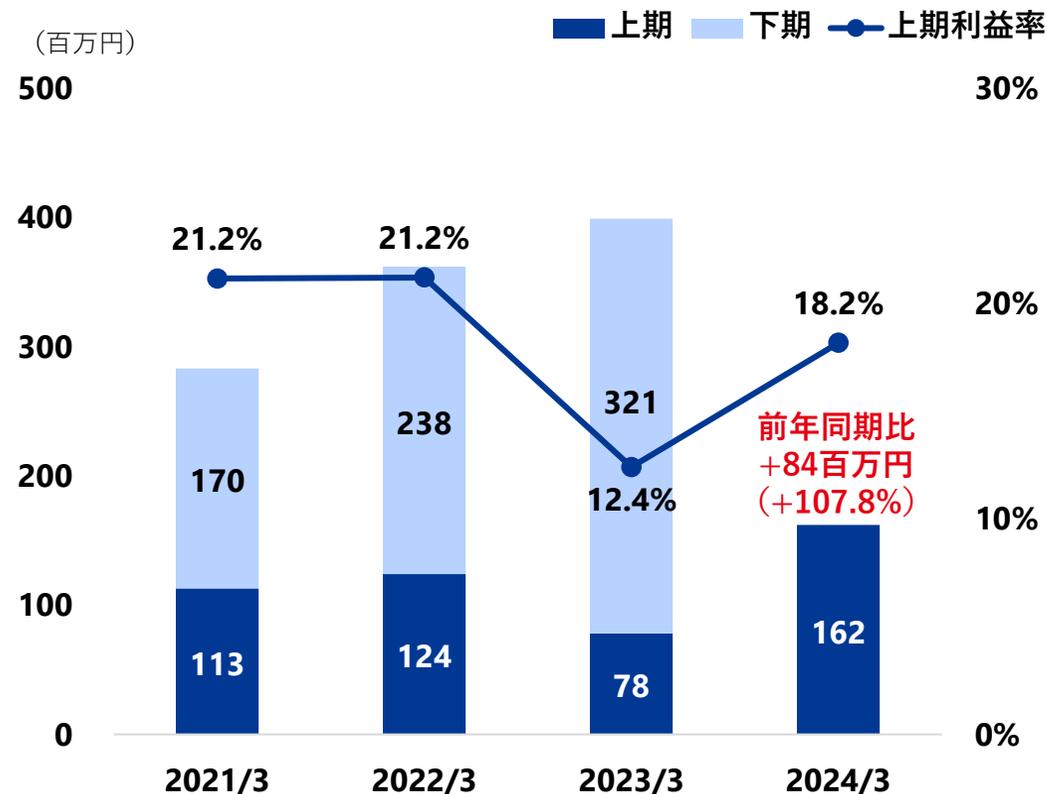
エンジニアリングソリューション (ES) 事業

- 収益性の高い3Dシミュレーションソフト「FlexSim」の売上高が前年同期比倍増、利益率改善にも大きく寄与
- 昨年度完全子会社化したTOPWELL社が増収増益に寄与

■ 売上高



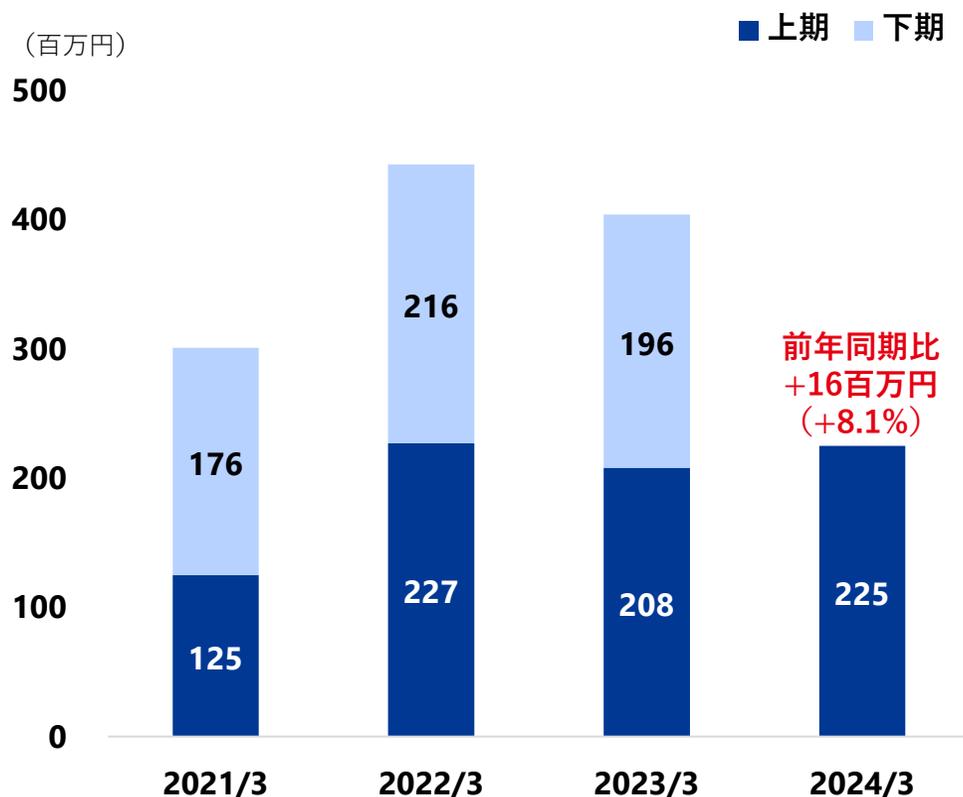
■ セグメント利益



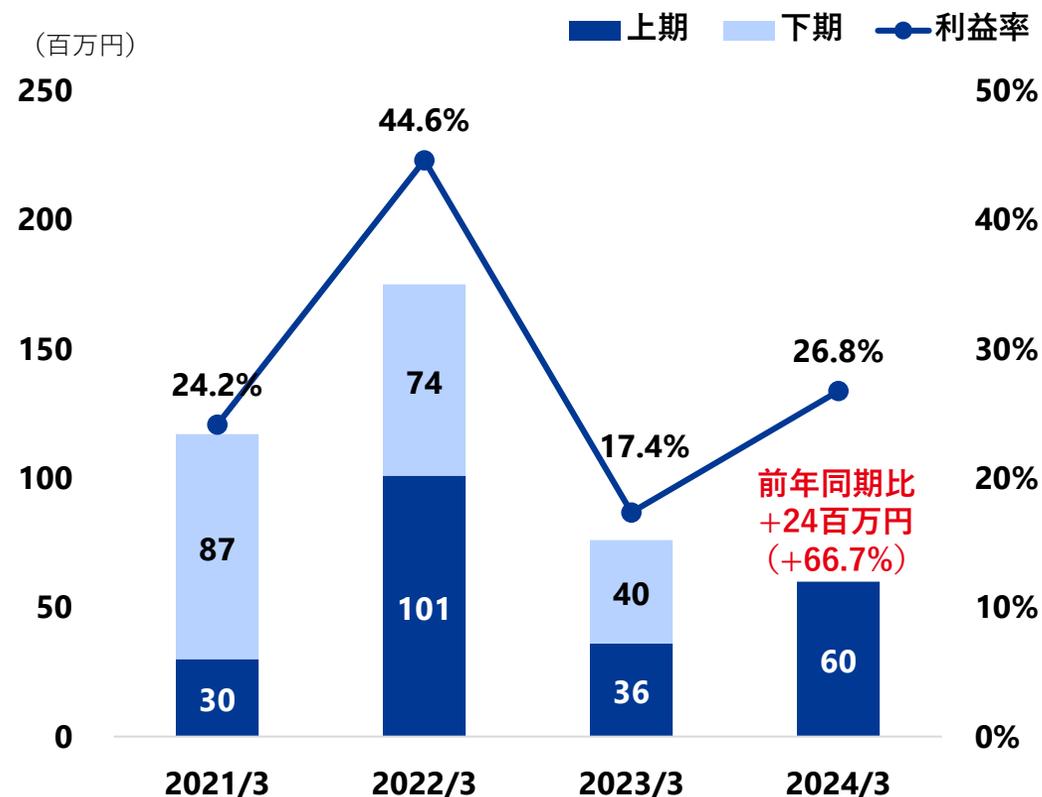
GPS (Global Positioning Solution) 事業

- 「スゴ得コンテンツ」※1 向けサービスの売上単価増により増収増益
- 「ココダヨ」の累計インストール数117万件を突破。8月に開始したdポイントキャンペーンがユーザ拡大に寄与

■ 売上高



■ セグメント利益



※1: 「スゴ得コンテンツ」は株式会社NTTドコモが提供する、幅広いジャンルのコンテンツが使い放題になるサービス

連結貸借対照表 前期末比較

(百万円)		23/3期末	24/3期 2Q末	差異
資産の部	流動資産	2,825	2,657	△168
	固定資産	1,295	1,215	△80
	有形固定資産	122	111	△10
	無形固定資産	810	783	△27
	投資その他の資産	362	319	△42
合計		4,121	3,872	△248
負債の部	流動負債	1,501	1,354	△147
	固定負債	754	561	△193
合計		2,256	1,916	△340
純資産の部	資本金	366	370	4
	利益剰余金	1,005	1,087	81
合計		1,865	1,956	91
負債・純資産合計		4,121	3,872	△248

キャッシュフローの状況

(百万円)	23/3期 2Q実績	24/3期 2Q実績	増減
営業活動によるCF (A)	△202	251	+454
税金等調整前四半期純利益	△177	197	+374
減価償却費	54	31	△23
のれん償却費	13	39	+26
その他	△93	△16	+76
投資活動によるCF (B)	△35	12	+47
フリーキャッシュフロー (A+B)	△238	264	+502
財務活動によるCF (C)	212	△242	△454
現金及び現金同等物の増減 (A+B+C)	△26	21	+47
現金及び現金同等物の期末残高	952	1,053	+100

2024年3月期 通期業績予想及び株主還元

2024年3月期 通期業績予想の修正

- 概ね上期の予想に対する上振れ分を反映し、通期業績予想を修正

(百万円)	24/3期 期初 通期予想	24/3期 修正 通期予想	増減額	増減率	23/3期 通期実績
売上高	6,770	6,900	130	1.9%	5,864
営業利益	370	430	60	16.2%	105
経常利益	360	420	60	16.7%	111
親会社株主に帰属する 当期純利益	193	220	27	14.0%	23
EBITDA ※1	524	576	52	9.9%	259

※1：EBITDA：営業利益＋減価償却費（のれん償却費含む）

配当

期末配当予想を修正(株式分割前1株当たりの配当予想換算で**29円50銭**と、前回予想の**25円**から**4円50銭**の増配)

基本的な考え方：

株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、事業環境や財政状況、経営成績を考慮のうえ、内部留保と配当のバランスを考えた利益配分を行う

配当方針：

2024年3月期より中間配当および期末配当の年2回、2026年3月期までを目安として当面の間、連結配当性向50%程度を目途に決定

配当

	中間配当	期末配当	合計
2023年3月期 実績	0円00銭	10円00銭	10円00銭
2024年3月期 当初予想	10円00銭	15円00銭	25円00銭
2024年3月期 修正予想 (株式分割前換算)	—	6円50銭 (19円50銭)	— (29円50銭)
2024年3月期 実績	10円00銭 ^{※1}	—	—

※1：2023年9月30日を基準日とする2024年3月期の中間配当は、今回の株式分割前の株式数を基準といたします。

(参考) 株式分割

当社株式の投資単位当たり金額を引き下げ、投資家層の拡大と株式の流動性向上を図ることを目的に、株式分割を実施

**2023年12月31日(実質的には 2023 年 12 月 29 日(金曜日))を基準日として、
普通株式 1 株につき 3 株の割合をもって分割を実施。**

分割の概要

株式分割前の発行済株式総数	3,886,900株
今回の分割により増加する株式数	7,773,800株
株式分割後の発行済株式総数	11,660,700株
株式分割後の発行可能株式総数	26,880,000株
日程	
基準日公告日	2023年12月8日
基準日	2023年12月31日
効力発生日	2023年1月1日

セグメント別四半期データ

(百万円)	2021/3期				2022/3期				2023/3期				2024/3期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
連結	売上高	933	1,021	967	1,157	1,094	1,064	1,091	1,432	1,203	1,334	1,360	1,966	1,439	1,720
	営業損益	△40	76	32	185	72	92	39	△14	△175	24	△47	303	△17	214
	利益率	△4.3%	7.5%	3.3%	16.1%	6.6%	8.7%	3.6%	△1.0%	△14.6%	1.9%	△3.5%	15.5%	△1.2%	12.4%
SS	売上高	661	634	595	720	718	642	649	825	812	889	893	1,210	931	1,115
	利益	81	104	84	160	129	113	103	182	135	177	150	234	128	267
	利益率	12.3%	16.5%	14.1%	22.3%	18.1%	17.6%	15.9%	22.1%	16.6%	19.9%	16.9%	19.4%	13.8%	24.0%
ES	売上高	218	315	298	341	270	316	340	499	290	341	369	661	403	492
	利益	22	90	77	93	45	78	61	176	25	53	67	253	62	100
	利益率	10.3%	28.7%	25.8%	27.3%	16.9%	24.9%	18.1%	35.3%	8.6%	15.6%	18.3%	38.4%	15.5%	20.4%
GPS	売上高	53	71	78	97	113	113	104	111	103	105	98	98	107	118
	利益	11	18	22	64	53	48	40	33	19	16	16	24	30	29
	利益率	21.1%	26.4%	29.0%	65.8%	46.8%	42.4%	39.1%	29.8%	19.0%	15.8%	16.7%	24.6%	28.6%	25.1%
調整額	売上高	0	0	△4	△2	△8	△7	△3	△4	△3	△1	0	△4	△3	△6
	利益	△155	△137	△151	△132	△156	△147	△165	△407	△355	△222	△281	△208	△239	△183

中期経営計画の状況

中期経営計画の全体像

経営目標

2026年3月期 売上高118億円、営業利益率20%

全体方針

ソリューションパートナーとしての真価の発揮

事業成長戦略

(基本戦略)
高収益事業の拡充

事業成長戦略2

ものづくり領域でのDXソリューション強化

具体例:



(離散事象解析3Dシミュレーション)



(PLMソフトウェア)

エンジニアリング
ソリューション事業

システム
ソリューション事業

開発から製造までの
ワンストップ体制

ソフト・ハード
の技術・開発力

AI, IoT, センサーなどの
キーテクノロジー

販売ネットワーク
SI・サポート力

自社特許技術

GPS事業 (Global Positioning Solution : 位置情報を活用したサービス)

事業成長戦略1

事業領域のシフト
および拡大

事業成長戦略3

プラットフォーム上の
サービス拡充

経営基盤戦略

1. 人材

戦略的事業推進の核となる人材の拡充・高度化

2. M&A・アライアンス

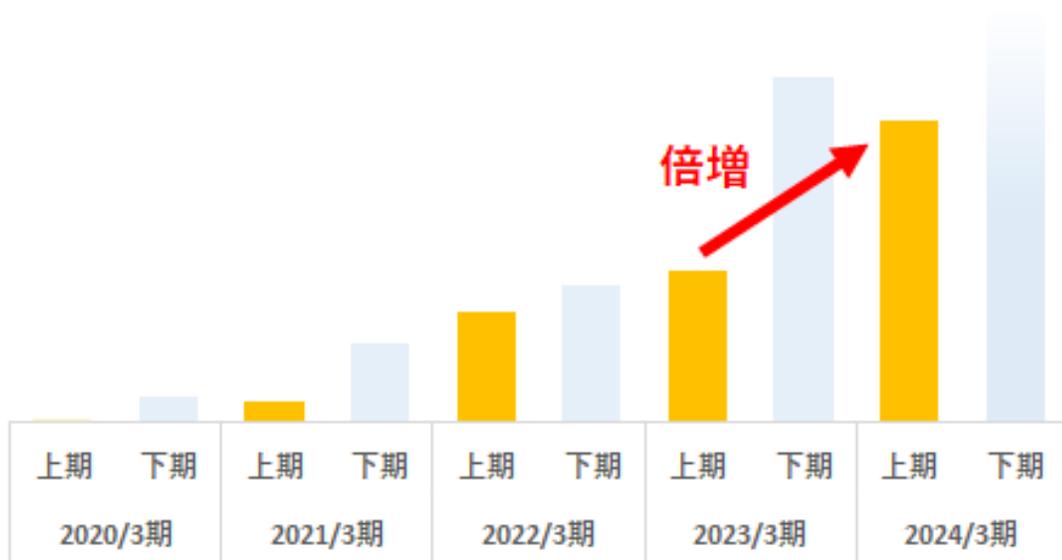
ビジョン実現に向けた機動的・積極的な実施

成長軌道にある「FlexSim」

- 自動車・物流・食品業界など大手企業からの引き合いが急増。前年度上期比で売上が倍増

- 2023年1月～9月まで3四半期連続で、世界の全販売代理店の中でトップを獲得

FlexSim売上推移



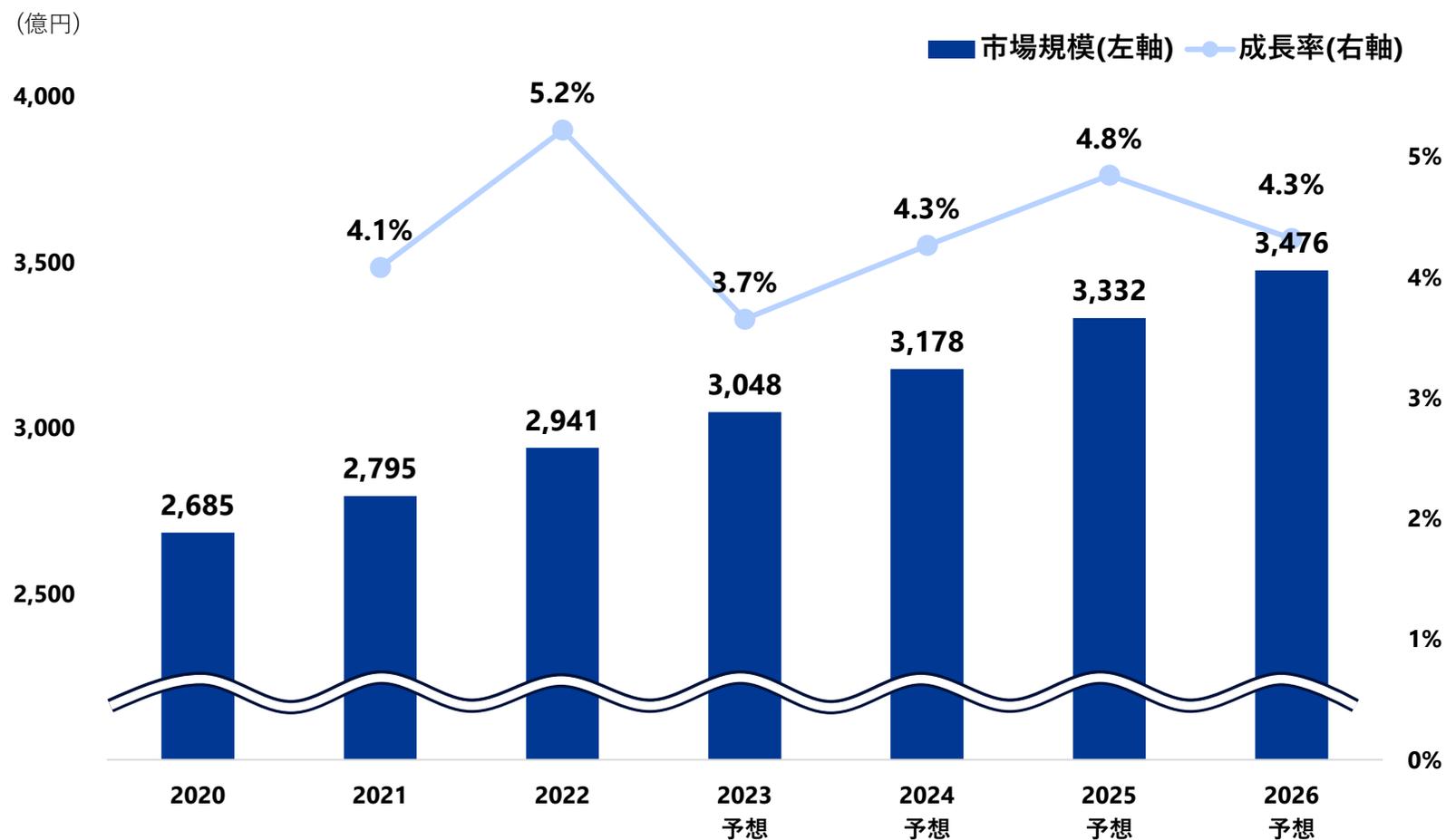
順調にスタートを切った「PLM」事業



時期		内容
昨年度 (2023/3期)	2022年11月	PLMソフトウェアの世界大手 PTC社 とソリューションプロバイダー契約を締結
	2022年12月	TOPWELL社 (製造業のエンジニアリング領域向け DX 支援に従事)を 完全子会社化
本年度 (2024/3期)	2023年 7 月	国内医療機器メーカーとの 大型PLM案件 をTOPWELL社の協働で 受注、取引開始
	2023年10月	PLM関連製品、 PTC社 Codebeamer の販売を開始 得意とするソフトウェア開発プラットフォーム分野へ 拡張
	2023年11月	産業機器メーカー複数社との PLM案件 が始動
	2024年 1 月	TOPWELL社を 吸収合併 、PLM事業の 体制を強化

成長するPLM市場

国内PLM市場規模と成長率※1



- **3,000億円超**の国内市場。
成長率は5%程度の予測
- 売上1,000億円超の企業での普及率は高水準
- 現在は売上500億円超の企業及び、売上100億円以上の多品種少量・高付加価値製品企業での利用が拡大中

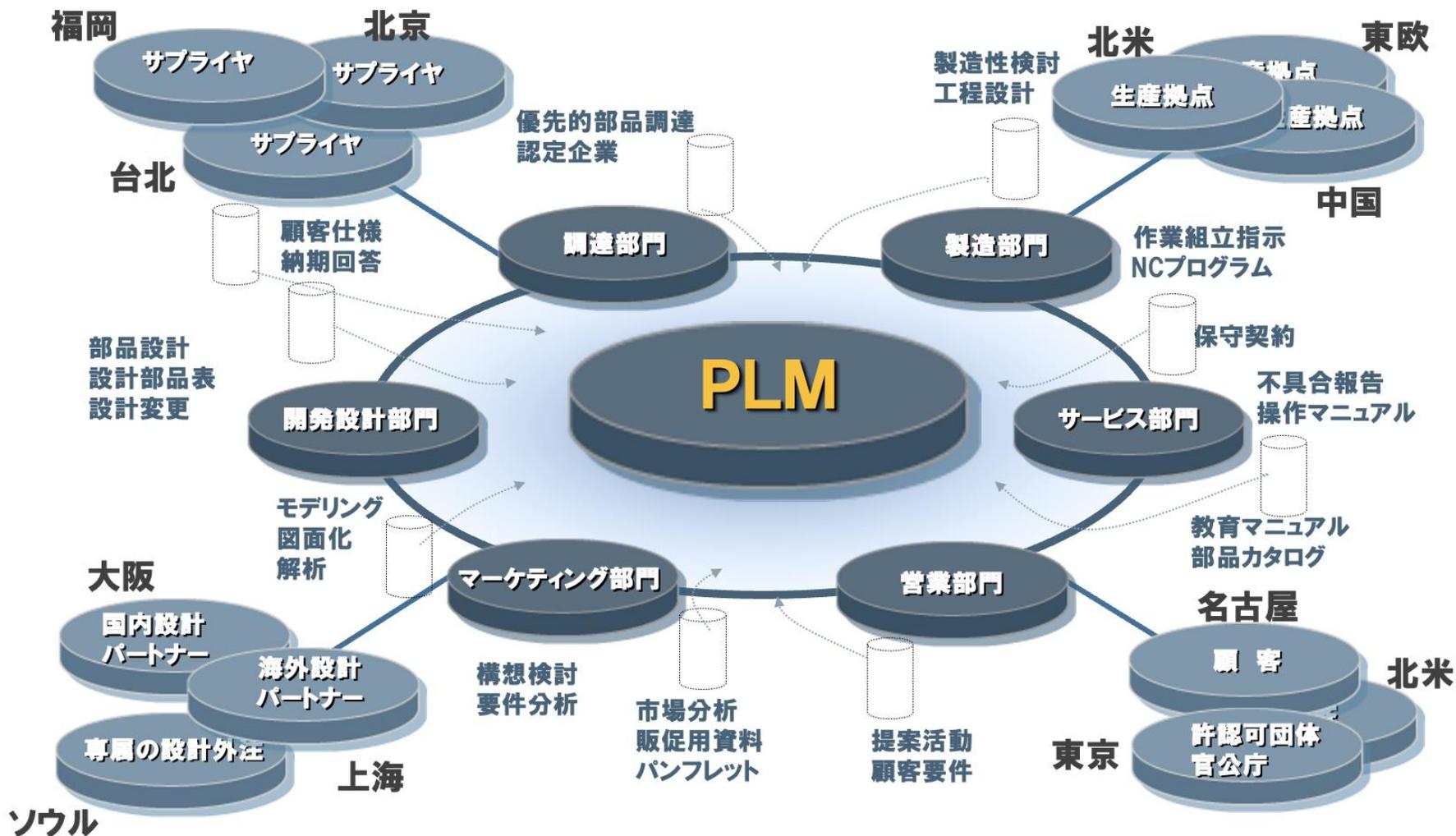
※1 出典：株式会社矢野経済研究所「PLM市場に関する調査を実施」(2023)

PLMによる課題解決：データ統合による生産性・品質の向上

PLM導入によりデータ連携を実現



データ再利用・共有による生産性向上
工場と現場のデータ連携による品質向上



競争優位性：ユーザに寄り添ったPLM×製造業での経験豊富なエンジニア集団



Windchill®の強み

簡単・低コスト

導入における開発負担の軽さ及びコスト優位性

つながる

主要なシステムとのシームレスな連携

多様なニーズへの対応

豊富な商品バリエーション



ゼネテックの強み

豊富なエンジニア

製造業を熟知した豊富なエンジニア

顧客基盤

製造業を中心とした約5000社の顧客基盤

DXを実現する製品群

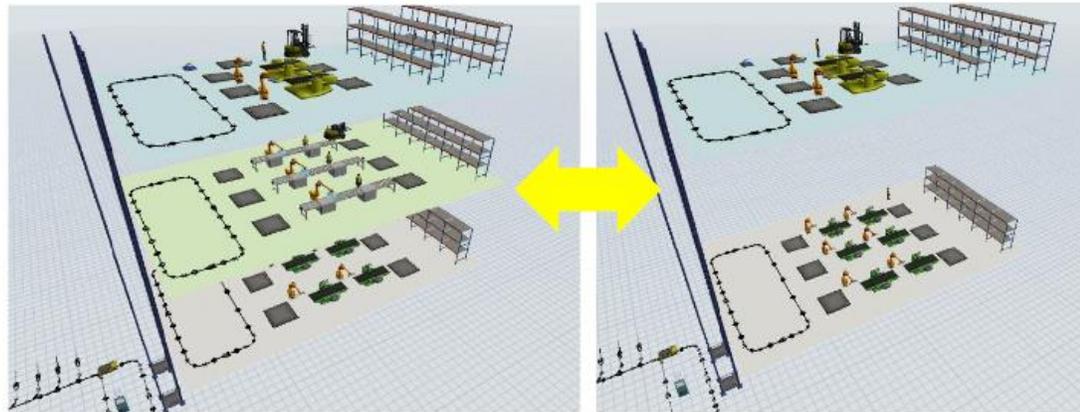
ユーザメリットを創出可能な
様々なツールとの連携

2024年3月期 第2四半期 トピックス

「FlexSim 2023」をリリース (2023.6.20)

概要

- 3Dシミュレーションソフト「FlexSim」の最新バージョンとなる「FlexSim2023」日本語版をリリース、販売を開始
- 新バージョンでは、UXの向上と機能強化により、「2024年問題」に備えるためのより効果的かつ効率的なシミュレーション環境を提供



フロアごとに表示のオン・オフ可能

詳細はこちらからご覧ください

<https://flexsim.jp/news/news-4610/>

新バージョンでの改善例

- モデル構築の機能強化
- AGV+AMRモデリングの機能改善
- AGVの機能強化
- GIS（地理情報システム）ツールの機能強化



Visual Components社とリセラー契約を締結 (2023.9.4)

ロボットオフラインティーチングソリューションの国内販売を開始

特徴

- 製造現場の多様化されるロボットの導入を支援し、製造ラインの**オフラインティーチング時間・検証を大幅に向上させ、ダウンタイムを削減。**
- 従来の人手によるティーチングと比較して、**工数を約10分の1以下と大幅に短縮**することが可能



戦略的位置付け

- 既に提供している3Dシミュレーションシステム「FlexSim」、PLMソフトウェア「Windchill®」と組み合わせることで、当社の強みであるデジタルツイン技術をオフラインティーチング分野でも一層強化
- 国内製造業が喫緊の課題とする「**デジタルファクトリー®**」の需要に、より広範に、かつ高品質で応える

詳細はこちらからご覧ください

<https://www.genetec.co.jp/topics-230904/>

PTC 社の ALM ツール「Codebeamer™」 取扱い開始 (2023.10.23)

大規模化するソフトウェアの開発から運用までを一元管理

概要

- PTC社が開発・販売するアプリケーションライフサイクル管理 (ALM) ツール「Codebeamer™」について、日本における販売代理店契約を締結。製品の販売、カスタマイズおよび技術サポートを、2023年10月23日より開始
- 航空機、車載機器、医療機器分野を中心に、ますます規模と複雑さを増す制御ソフトには、要件管理・テスト管理・品質管理のすべてをカバーする包括的なアプリケーションライフサイクル管理 (ALM) の仕組みが強く求められている



戦略的位置付け

- ゼネテックは40年近くに渡り、高信頼性が必須の車載系システム、ハードウェアと密に連携する医療系組込みシステム、高度なリアルタイム性と高精度が要求される半導体製造装置等において、ソフトウェア開発の実績を積み重ねてきた
- グローバルスタンダードになりつつある統合プラットフォーム、Codebeamer™を当社が取り扱うことにより、実際の「開発者の目線」にて最先端のALM ツールを提案、技術サポートを実施してゆくことが可能

詳細はこちらからご覧ください

<https://www.genetec.co.jp/topics-231023-1/>

SAPジャパンとPartnerEdgeエンゲージメント契約を締結(2023.11.14)

SAPが提供するSAP S/4HANA® Cloud等の取扱いを開始

概要

- SAPジャパン社と「PartnerEdgeエンゲージメント契約」を締結し、SAP社が提供するパートナープログラムにおけるSellパートナーに認定された。
- 企業の経営資源を統合管理する基幹システム、いわゆるERPの最先端製品である「SAP S/4HANA® Cloud」を始めとするSAP社の各種製品の取扱いを開始

戦略的位置付け

- ゼネテックは、本年5月に中期経営計画を制定し、ERPやPLM（製品ライフサイクル管理システム）など、製造現場の効率化のみならず、**経営判断の高速化・高度化を支援する、より高付加価値なソリューションの提供にいっそう注力する方針**
- このたびのリセール契約締結により、今後、ゼネテックが持つ既存のアセットや顧客ネットワークを最大活用しながら、**世界的な信頼と実績を誇るSAP S/4HANA® Cloudの導入支援を加速**



詳細はこちらからご覧ください

<https://www.genetec.co.jp/topics-231114/>

Mastercam/FlexSim(3四半期連続)でアワード受賞



3次元CAD/CAMソフト「**Mastercam**」の「2023 Mastercamリセラーアワード」において、アジアパシフィック地域における「**メンテナンス継続率No.1リセラー**」を受賞

3次元シミュレーションソフト「**FlexSim**」の売上が3四半期(2023年1月～9月)連続で世界の全販売代理店の中で**トップ**を獲得。傑出したディストリビューターに贈られる**販売代理店ベストアワード**を受賞



FlexSimプライベートセミナー開催

テーマ：自動化・省人化で製造・物流拠点のオペレーション改善
～高精度の3Dシミュレーションで「2024年問題」に備える～

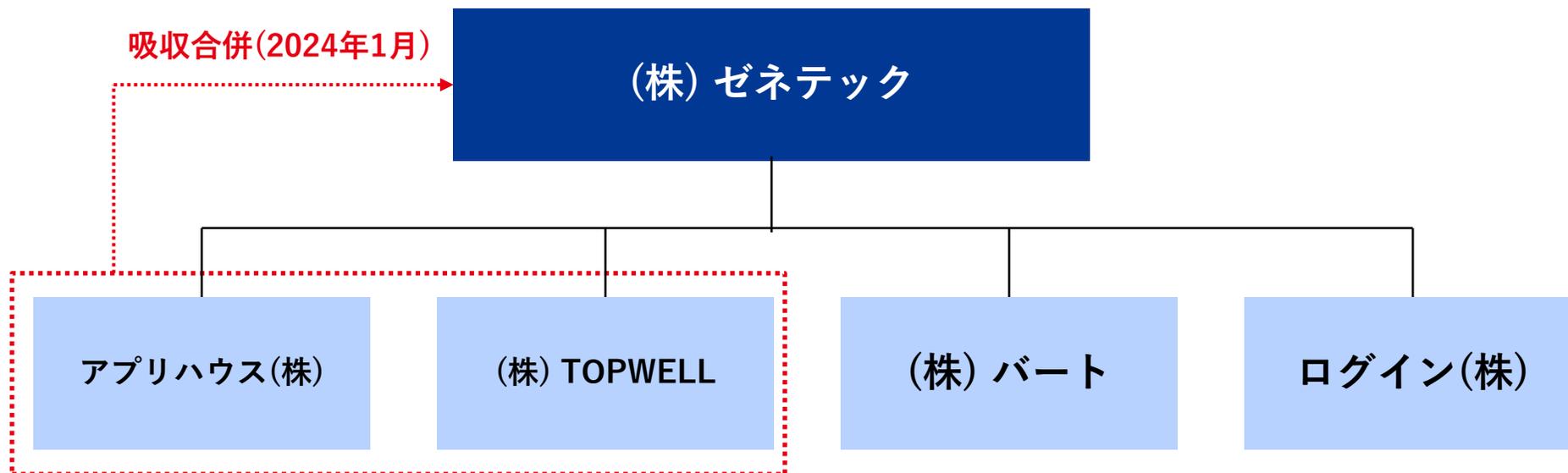
9月に東京で開催し、満席となりました。3Qも11月28日（火）に開催予定です。



- | | |
|------|---|
| 日時 | 2023年9月29日（金） |
| 場所 | 新宿 |
| 講演内容 | ① FlexSim導入企業によるユーザー基調講演：
住友商事株式会社 物流事業部 様
② ゼネテックによる技術セミナー |

子会社吸収合併

グループ内のリソース集約、顧客基盤の統合、管理業務の効率化のため、
当社の完全子会社であるTOPWELL社、アプリハウス社を2024年1月1日に吸収合併予定



主な事業

セグメント

完全子会社化時期

ゼネテックの株持ち割合

- 当社販売代理店

- ES事業

- 2005年7月

- 100%

- PLM事業

- ES事業

- 2022年12月

- 100%

- ERP事業

- SS事業

- 2022年1月

- 100%

- 組込ソフトウェア事業

- SS事業

- 2023年1月

- 100%

News Release (2023/6/1-11/14)

日付	タイトル	URL
2023/6/14	FlexSimプライベートセミナーを開催し、導入事例をご紹介しました	https://www.genetec.co.jp/topics-230614/
2023/6/20	「 物流ニッポン 」で FlexSim および 京セラ様の導入事例 が紹介されました	https://www.genetec.co.jp/topics-230620/
2023/6/29	日刊工業新聞 に記事が掲載されました	https://www.genetec.co.jp/230629-2/
2023/7/5	上場3周年記念 ディスカウントキャンペーン！「 Mastercam 」を9月下旬まで特別価格でご提供中	https://www.genetec.co.jp/topics-230705/
2023/8/1	災害時位置情報共有アプリ「 ココダヨ for スゴ得 」、アプリの利用で「必ずもらえる」 dポイント抽選キャンペーン を実施	https://www.genetec.co.jp/topics-230801/
2023/8/10	FlexSim の売上が2023年第2四半期（4～6月）も 世界の販売代理店でトップ となり、FlexSim社より ベストアワード を連続受賞	https://www.genetec.co.jp/topics-230810/
2023/9/1	ゼネテック、3D CAD/CAMシステム「 Mastercam 」の日本語最新版「 Mastercam 2024 」を9月1日にリリース	https://www.genetec.co.jp/topics-230901/

News Release (2023/6/1-11/14) (続き)

日付	タイトル	URL
2023/9/4	ゼネテック、 Visual Components社 とリセラー契約を締結 ロボットオンラインティーチングソリューション の国内販売を今秋開始	https://www.genetec.co.jp/to pics-230904/
2023/9/12	明日からの 国際物流総合展 両社ブースにて紹介！ 住友商事とゼネテック、高精度なデジタルツイン活用でのコラボレーション - 両社のソリューションを組み合わせ、倉庫内作業を最適化 -	https://www.genetec.co.jp/to pics-230912/
2023/9/15	「 ぼうさいこくたい2023 」にて、ゼネテックGPS事業本部長が登壇します！	https://www.genetec.co.jp/to pics-230915/
2023/9/26	LexxPluss社 がゼネテックの3Dシミュレーションソフト「 FlexSim 」を導入 - 次世代自動搬送システムの導入効果の実証に活用 -	https://www.genetec.co.jp/to pics-230926/
2023/10/4	ゼネテックが第47回 技能五輪国際大会 日本代表選手選考会 に 技術協賛	https://www.genetec.co.jp/to pics-231004/

News Release (2023/6/1-11/14) (続き)

日付	タイトル	URL
2023/10/23	PTC 社の ALM ツール「 Codebeamer™ 」取扱い開始のお知らせ 大規模化するソフトウェアの開発から運用までを一元管理	https://www.genetec.co.jp/to pics-231023-1/
2023/10/23	製造現場の生産性・品質向上を支えるロボット導入を大きく加速 次世代ロボットオフラインティーチングソフト 販売開始のお知らせ	https://www.genetec.co.jp/to pics-231023-2/
2023/11/8	ゼネテックが3期連続で「 FlexSim 」の 売上世界第一位 を受賞 FlexSim社より ベストアワード を連続受賞	https://www.genetec.co.jp/to pics-231108/
2023/11/14	ゼネテック、 SAPジャパン とPartnerEdgeエンゲージメント契約を締結	https://www.genetec.co.jp/to pics-231114/

Appendix

ゼネテックの長期ビジョン

デジタルテクノロジーで、人と地球にやさしい未来をつくる。

当面 重点的に取り組む社会的課題

- 産業**
 - ✓ 製造業の競争力の低下
 - ✓ サプライチェーンの崩壊
 - ✓ 製造・運送業などの人手不足
 - ✓ 基幹システムの老朽化
- 環境**
 - ✓ 温室効果ガスによる気候変動
- 生活**
 - ✓ 異常気象・自然災害への不安
 - ✓ 一人暮らしの増加



目指す姿

-  日本を元気にする
ものづくりの復活
-  地球にやさしい
脱炭素の実現
-  人にやさしい
安心・安全な暮らしの実現

ゼネテックの強み



技術力

創業以来40年間 組込システム開発で培った、ソフト・ハード両側面の高い技術と製造現場の知見



開発力

要素技術やプロダクトを組み合わせ、新しいソリューションを生み出す力



顧客基盤

お客様の期待に応え続けることで構築した、約5,000社を誇る顧客数・自社サービス継続利用率98%



販売ネットワーク

当社のソリューションをより多くのお客様に届けるための、約600社の販売代理店ネットワーク

製造業DXを支えるソリューションとノウハウ

技術・開発力に裏打ちされたソリューションで、社会的課題の解決に挑戦し、実現します

実現すること

日本のものづくりの復活・脱炭素の実現

安心・安全な暮らしの実現

生み出す効果

品質向上

付加価値向上

生産性向上

安全性向上

もたらす革新

デジタル化社会を支える
高難度な装置開発

モビリティ変革を支える
自動車の高性能化

AV/エレクトロニクス機器
の高機能化

製品情報の一元管理

高性能な製品の
設計・製造

設備全体の
モニタリング

経営情報の一元管理

作業者の安全管理

製造・物流現場の最適化

物流のリアルタイム追跡

サービス施設の最適化

災害時位置情報の自動通知

取組むDX領域

製品開発

製造/物流

暮らし・個人

当社が持つソリューション

半導体製造装置開発

自動車関連開発

AV/エレクトロニクス開発

PLM

3D CAD/CAM

IoT

ERP

デジタルツイン&3Dシミュレーション

位置情報サービス

ソフトウェア開発×ハードウェア開発×AI

SDGs：持続可能な社会の実現への貢献

事業活動・企業活動を通じて、持続可能な社会の実現、企業価値の最大化を目指します

事業を通じた社会貢献

対応Goal	寄与項目	当社事業・商材
--------	------	---------

E 環境

製造業の生産性向上

生産ラインや物流倉庫における**劇的な生産性向上**を、FlexSimをはじめさまざまなサービスで実現
日本のGDPの約20%、CO2排出量の約35%を占める製造業のDXを推進し、**生産コスト・CO2排出量削減**に寄与



など

S 社会

人々の安心・安全な暮らしを実現

自社特許技術による位置情報受信アプリ「ココダヨ」の提供により、**災害時、見守り時の安否確認、健康状況の把握**に寄与



2022年度、売上の一部を東日本大震災の復興支援団体へ寄付

企業活動を通じた社会貢献

対応Goal	施策項目
--------	------

若手技術者・起業家の育成

ビジネスコンテスト「ゼネテックDXチャレンジ」を隔年実施予定
その他、起業家支援策にも取組予定。
若手技術者・起業家の育成・成長を支援

教育・研修制度

幅広い研修制度で、エンジニアの技術習得をバックアップ。エンジニアの成長を通じて、社会の発展に寄与

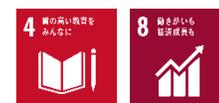
福利厚生制度

各種資格取得報奨金制度や語学研修、社内サークル活動の支援、住宅手当・保養所活用などを通して、社員の働きやすい環境づくりを推進

G ガバナンス

公正な事業への取り組み

リスクマネジメント、コンプライアンスを徹底



会社概要

会社名	株式会社ゼネテック
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー25F
代表者	代表取締役社長 上野 憲二
設立日	1985年7月1日
決算月	3月
資本金	3億6,637万円（2023年3月末日現在）
役員	代表取締役社長 社長執行役員 上野 憲二 取締役 常務執行役員 鈴木 章 浩 取締役 上席執行役員 松野 知 愛 取締役（監査等委員） 八戸 雅 利 社外取締役（監査等委員） 田中 俊 平 社外取締役（監査等委員） 水谷 翠 社外取締役（監査等委員） 白上 博 能

従業員数（連結） 350名（2023年3月末日現在）

会計監査法人	太陽有限責任監査法人
子会社	アプリハウス株式会社 株式会社バート 株式会社TOPWELL ログイン株式会社
拠点	本社・新宿事業所・新横浜事業所 名古屋事業所・大阪事業所・広島事業所 福岡事業所
事業内容	■システムソリューション事業 ソフトウェア/ハードウェアシステム開発事業 ERP導入支援 ■エンジニアリングソリューション事業 3次元CAD/CAMシステム/ 3Dシミュレーションソフト/ 製品ライフサイクルマネジメントソフト等販売・ ソリューション提供事業 ■GPS事業 防災用アプリケーション提供事業
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場

免責事項

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にもかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

IRに関するお問合せ先 : IR@genetec.co.jp